

広報つばめ8月合併号について (8月15日号は発行しません)

現在月2回(1日と15日)発行している広報つばめを、令和3年4月から月1回発行にすることを検討しています。その試行として、**8月1日号と15日号を合併号として発行します。**8月15日号の広報発行と自治会長を通じた配布物はありませんのでご注意ください。

それに伴い、即時性に優れたホームページでの情報発信を充実させるため、燕市公式ウェブサイトを来年3月にリニューアルオープン予定です。また、SNS や子育てアプリでの情報発信なども充実させていきます。

☎ 地域振興課 広報広聴係 ☎ 0256・77・8363



催し

青空おはなしぶんぶん

青空と緑の木の下で、いつもとちよつと違う雰囲気ではなし会を開催します。
 ① 6月27日(出) 午前10時30分～1時間程度 ② 分水公民館敷地内の大きなけやきの木の下(雨天中止) ③ 絵本・紙芝居など ④ 読み手 分水図書館読み聞かせボランティア ⑤ 時 飲み物、日除けの帽子など ⑥ 分水図書館 ☎ 0256・91・32255



時 とき	所 ところ	対 対象
定 定員	内 内容	料 料金
※料金の記載がないものは無料		
持 持ち物	他 その他	
申 申込	問 問合せ	
HP…ホームページ		
FAX…ファクス		
✉…電子メール		
☎…「つばめ元気かがやきポイント事業」5ポイントメニュー		

燕の匠と「ものづくり」体験

① 鍵起銅器の小皿づくり体験
 ② 6月28日(出) 午前9時30分～午後3時 ③ 定員1回最大7人、1日20人限定 ④ 料1回800円 ⑤ 他 講師・水燕匠工会/所要時間:1時間程度

② 木の葉「ぐり」彫金体験
 ③ 7月11日(出) 午前9時30分～午後3時 ④ 着置き ⑤ ブックマーク ⑥ キーホルダー ⑦ ¥A800円 ⑧ ⑨ 各1100円 ⑩ 定員30人限定 ⑪ 各10人限定 ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

募集・試験

市営分水プール 監視人募集

① 7月23日(祝)～8月23日(日) ② 高校生以上で泳ぎの得意な人 ③ 募集人数 6～8人 ④ 程度 ⑤ 内プールの監視、施設管理 ⑥ 賃金 時給840円 ⑦ 勤務日数・時間 週4日程度(休日は月曜日とその他2日) ⑧ 1日7時間30分(平日:午後0時30分～8時45分、土・日曜日・祝日:8月12日(水)～14日(金)は午前8時30分～午後4時45分) ⑨ 7月3日(金)までに分水総合体育館(☎0256・97・1411)まで ⑩ 社会教育課 スポー ツ推進室 ☎0256・77・8368

講座・教室

スポーツランド燕 カルチャー教室

① ビーズアクセサリー入門講座
 ② 7月2日(休)・16日(休) ③ 午前10時～正午 ④ 定員6人 ⑤ 各回1650円と材料費1100円 ※内容により材料費が変わります。

② 伊丹ひろこカーピング教室
 ③ 7月8日(水)・22日(水) ④ 午前10時～11時30分 ⑤ 定員10人 ⑥ 各回3300円 ⑦ 時A4 サイズのトレー、ハンカチ

③ あみもの教室
 ④ 7月13日(日)・27日(日) ⑤ 午前10時～正午 ⑥ 定員10人 ⑦ 各回1650円 ⑧ 持7号のかが針、並太アクリル毛糸

④ 共通事項
 ⑤ 申し込みは1週間前まで ⑥ 他 料金はいずれも税込み ⑦ 所・〒スポーツランド燕 ☎0256・66・1800

新型コロナウイルスなどの感染症拡大を防ぐため

家庭でのごみの捨て方にご協力ください ～心がける5つのこと～

その1 ごみ袋は
しっかり縛って
封をしましょう!

ごみが散乱せず、収集作業において、ごみ袋を運びやすくなります。

その2 ごみ袋の
空気を抜いて
出しましょう!

収集作業において、ごみ袋を運びやすくし、収集車内での破裂を防ぎます。

その3 生ごみは
水切りを
しましょう!

水切りでごみの重量を減らすことができ、臭いの防止にもなります。

その4 普段から
ごみの減量を
心がけましょう!

購入した食品は食べきるなど、ごみを出さないことも大切です。家庭での食事の機会が増える中、料理を楽しみながら、一人ひとりができることを実行しましょう。

その5 ごみの
分別ルールを
守りましょう!

ごみカレンダーやリサイクルガイドブックで、今一度、分別ルールを確認しましょう。また、ごみのポイ捨ては絶対にやめましょう。

新型コロナウイルスなどの感染者またはその疑いがある人の使用済みマスクなどの捨て方

新型コロナウイルスなどに感染した人やその疑いがある人が家庭にいる場合、鼻水などが付着したマスクやティッシュのごみを捨てる際は、次のことに心がけてください。

① ごみ箱にごみ袋をかぶせ、
いっぱいにならないよう
にしましょう

ごみは、いっぱいになるまでためずに、早めに出しましょう。

② ごみに直接接触すること
のないよう、しっかり縛っ
て出しましょう。

万一、ごみ袋が破れた場合は、ごみ袋を二重にしてください。

③ ごみを捨てたあとは、石
けんを使って、しっかり
手を洗いましょう。

手洗いは普段からしっかり習慣づけましょう。

以上の点を守ることが、家族にとっても、ごみを収集・処理する作業員にとっても、円滑で安全な作業を行う上で大切な行動です。

Thank you!
ごみ収集業者の皆さんに感謝!

●問合せ 生活環境課 環境政策係 ☎ 0256・77・8167
 環境省のホームページもご覧ください▶▶▶

家庭でのごみの捨て方